



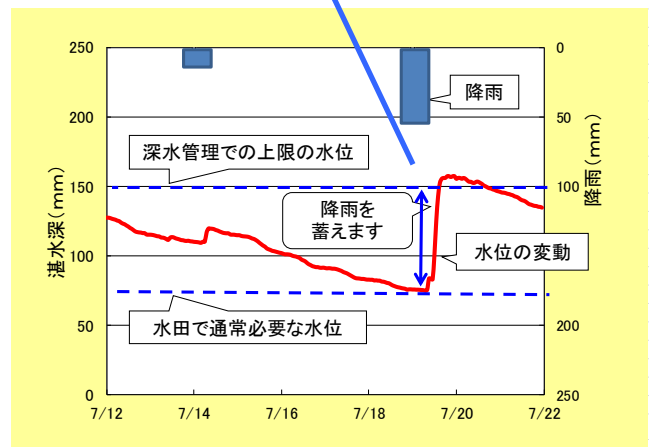
田んぼの水深を簡単に調節できる排水施設を開発



上下動
させます。



本研究で開発した排水施設



深水管理における水位の変化

本研究は、前澤化成興業（株）と共同で実施しました。

愛知県内の水田の排水施設の多くは、コンクリート製の柵にセキ板をはめるタイプのもので、水漏れしやすく、水位調節が容易にできない等の問題がありました。そこで、水漏れが無く、水田の湛水深を簡単に調節できる塩ビ製の排水施設を開発しました。この排水施設を既設の排水柵に差

し込み、内側の管をスライドさせることにより、水稻の生育状況を確認しながら、きめ細かな水位調節（湛水深0mmから150mm）が可能になります。また、高温による玄米外観品質低下の軽減と降雨の貯留ができる深水管理にも適しています。

(環境基盤研究部)